

未来2019

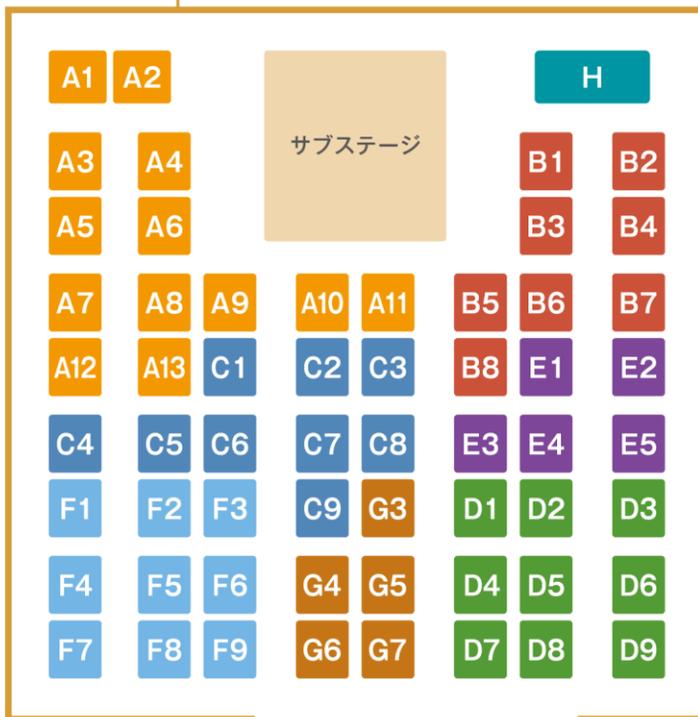
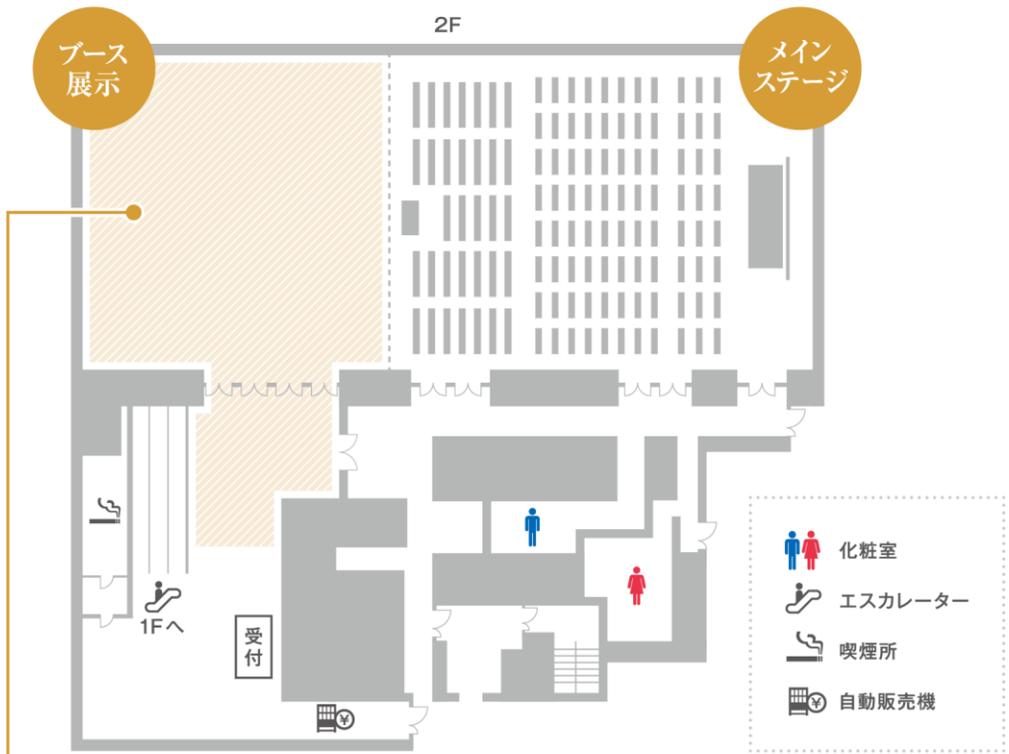
Smart City スマートシティチャレンジ Challenge

未来2019 二次審査会 特別イベントのご案内

日時	プログラム	ページ
12月10日(月) 11:55~12:30	「未来University」報告会・優秀者ピッチ	p.3,4-10
12月10日(月) 13:30~15:30	「未来Smart City Challenge」報告会	p.3,11
12月11日(火) 10:35~11:15	総務省「IoT/BD/AI情報通信プラットフォーム」社会実装推進事業 課題Ⅱ 国民生活分野における高度AIシステムの事業化に向けた 研究開発 連携イベント：ビジネスプラン発表会	p.12,16
12月11日(火) 13:15~14:00	日本原子力研究開発機構「技術サロン」報告会・優秀者ピッチ	p.13,20-22
12月11日(火) 15:50~16:35	一般社団法人カピオンエデュケーションズ 「GTE2018イノベーションチャレンジプログラム」報告会・優秀者ピッチ	p.14,23-27
12月11日(火) 16:35~17:35	SMBCグローバルスタートアップピッチ	p.15,28-32

会場・ブースのご案内

特別イベント関連ブースはブースエリアF・G・Hにございます。
是非ブースで交流を深めてください。



- A** ロボット・AI・IoT

- B** 革新素材・エネルギー／その他

- C** メディカル・ヘルスケア

- D** IT融合

- E** 未来2017/2018出場者

- F** III協賛・後援メンバー他

- G** IIIコンソーシアムメンバー/
未来University 出場者

- H** 未来 Smart City Challenge 出場者

G1

G2

会場・ブースのご案内

ブース No.	出展者	
A1	PerceptIn(パーセプティン)	未来2019出場チーム
A2	AssistMotion株式会社	未来2019出場チーム
A3	株式会社YAMATO	未来2019出場チーム
A4	ものレボ株式会社	未来2019出場チーム
A5	primesap株式会社	未来2019出場チーム
A6	ストックマーク株式会社	未来2019出場チーム
A7	株式会社ティ・エム・エフ・アース	未来2019出場チーム
A8	EAGLYS株式会社	未来2019出場チーム
A9	株式会社Weldrow	未来2019出場チーム
A10	株式会社レイソルテクノロジーズ	未来2019出場チーム
A11	BionicM	未来2019出場チーム
A12	MI-6株式会社	未来2019出場チーム
A13	株式会社オシンテック	未来2019出場チーム
B1	アクアシステム株式会社	未来2019出場チーム
B2	デフォガ	未来2019出場チーム
B3	マイクロバイオファクトリー株式会社	未来2019出場チーム
B4	株式会社GF技研	未来2019出場チーム
B5	株式会社ディーセントワーク	未来2019出場チーム
B6	Lakshmi	未来2019出場チーム
B7	株式会社Piezo Studio	未来2019出場チーム
B8	WASOMI 和奏美株式会社	未来2019出場チーム
C1	Man-Sai万彩	未来2019出場チーム
C2	株式会社ダンテ	未来2019出場チーム
C3	フロンティアマーケット株式会社	未来2019出場チーム
C4	株式会社スティックスバイオテック	未来2019出場チーム
C5	コニカミノルタ株式会社 Team GGF	未来2019出場チーム
C6	株式会社スキノス	未来2019出場チーム
C7	ネクストイノベーション株式会社	未来2019出場チーム
C8	iBody株式会社	未来2019出場チーム
C9	NewroCare Institute Japan 株式会社	未来2019出場チーム

ブース No.	出展者	
D1	Follow Me	未来2019出場チーム
D2	空き家コンサルティング株式会社	未来2019出場チーム
D3	空き家活用株式会社	未来2019出場チーム
D4	SAgri 株式会社	未来2019出場チーム
D5	株式会社マッシュルーム	未来2019出場チーム
D6	アンター株式会社	未来2019出場チーム
D7	おもいやりデザイン合同会社	未来2019出場チーム
D8	PIAZZA株式会社	未来2019出場チーム
D9	株式会社キャッシュフローリノベーション	未来2019出場チーム
E1	サスメド株式会社 ソフトウェア医療機器承認のための治験の効率化・コスト 低減に貢献するデータ管理システム	未来2017出場チーム
E2	株式会社バックテック 社員の生産性向上を目的とした肩こり・腰痛対策アプリ "ポケットセラピスト"	未来2018出場チーム
E3	ゴイク電池株式会社 世界初の電池診断技術を用いたエネルギー マネジメント事業	未来2018出場チーム
E4	あっと株式会社 クラウドベースで毛細血管画像を比較・評価できる システム「CAS-Rating」	未来2018出場チーム
E5	合同会社 BeCellBar 次世代医薬品「中分子医薬品」をバリア制御技術で支える	未来2018出場チーム
F1	PassageAI*	SMBCグローバルスタート アップピッチ出場チーム
F2	ZOYI*	SMBCグローバルスタート アップピッチ出場チーム
F3	12CM echoss Smart Stamp*	SMBCグローバルスタート アップピッチ出場チーム
F4	兵庫県・(公財)ひょうご産業活性化センター 魅力あふれるひょうごの発信と頑張る企業を応援します	III協賛・後援メンバー
F5	浜松市役所 浜松市誘致PRブース	III協賛・後援メンバー
F6	大阪市 大阪市(大阪イノベーションハブ)の取り組み	III協賛・後援メンバー
F7	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 JAEA「技術」サロン報告会出場チーム3件の技術紹介*	III協賛・後援メンバー (「技術」サロン報告会出場チーム)
F8	株式会社 Braveridge 低コストIoTを実現するBT5.0対応BLEルーター、インター フェースサーバー、LTE-M等対応GPSトラッカーの展示	IIIメンバー招待
F9	一般社団法人PR Supporters PRS提供サービスのご案内と活動報告	その他
G1	三井住友ファイナンス&リース株式会社 ファイナンスサービスを通じた先端技術・次世代産業の 活性化支援	IIIコンソーシアムメンバー
G2	住友不動産株式会社 東京No.1オフィスビル220棟の住友不動産の事業に ついてのご案内	IIIコンソーシアムメンバー
G3	旭化成株式会社 電子壁紙 CANVOUSE®	未来University出場チーム
G4	株式会社リコー 植物工場サービスプロバイダー事業*	未来University出場チーム
G5	旭化成株式会社 ドキドキ楽しい VitalBit(TM)*	未来University出場チーム
G6	日本電気株式会社 スマートキンダーガーデン*	未来University出場チーム
G7	旭化成株式会社 透け輝るん SKETOLN / ガラスくもり止めセンサーの事業化*	未来University出場チーム
H	未来 Smart City Challenge 特別ブース	未来 Smart City Challenge 出場者

※別冊パンフレットに詳細説明を掲載

未来University ピッチ

11:55～12:30

- 「未来University」趣旨説明

- ・III/未来 統括ディレクター 東 博暢（株式会社日本総合研究所 プリンシパル）

- 優秀者によるピッチ

- ・日本電気株式会社「スマートキンダーガーデン」
 - ・旭化成株式会社「電子壁紙CANVOUSE」
 - ・株式会社リコー「植物工場サービスプロバイダー事業」
 - ・旭化成株式会社「ドキドキ楽しいVitalBit(TM)」

未来Smart City Challenge
報告会・優秀者ピッチ

13:30～15:30

1. 「未来Smart City Challenge」趣旨説明 13:30-13:35

- ・III/未来 統括ディレクター 東 博暢（株式会社日本総合研究所 プリンシパル）

2. 各テーマの説明 13:35-13:55

- ・清水建設株式会社 LCV事業本部 ソリューション営業部 部長 溝口 龍太 氏
 - ・福岡市 イノベーション課 課長 的野 浩一 氏

3. ピッチ・パネルディスカッション「未来Smart City Challengeの今後に向けて」 13:55-15:30

【登壇者】 各社5分ピッチ

- 〈交通〉

- ・「Let'sBike」produce by YOHO
 - ・PerceptIn

- 〈建物〉

- ・株式会社リンクジャパン
 - ・HISG JAPAN

- 〈防犯・防災〉

- ・パイフオトニクス株式会社
 - ・株式会社Moly
 - ・株式会社MORY

- 〈にぎわい〉

- ・株式会社Focus on
 - ・Kotozna株式会社
 - ・Shimon Inc.

【パネリスト】

- ・清水建設株式会社 LCV事業本部 ソリューション営業部 部長 溝口 龍太 氏
 - ・福岡市 イノベーション課 課長 的野 浩一 氏
 - ・福岡地域戦略推進協議会(FDC) 事務局長 石丸 修平 氏

【モデレーター】

- ・III/未来 統括ディレクター 東 博暢（株式会社日本総合研究所 プリンシパル）

未来 University

未来Universityは、①大企業に眠る技術・アイデアを基点に事業化促進、
②メンタリング等のカリキュラムを通じたイノベーション人材の育成を目的とした、
異業種合同による、大企業向け
インキュベーション・アクセラレーションプログラムです。

IIIコンソーシアムメンバー限定

募集
テーマ

全ての産業を対象

応募
対象

大企業に勤める社員の方
(企業からカーブアウトを考えている方、
社内起業意識のある研究者等)

未来Universityは、大企業に眠るヒト・技術・アイデアを発掘し、異業種やベンチャー企業、
外部有識者等との連携により事業化を促進します。
また、研修・メンタリングを通して、社内のイノベーション人材、イントレプレナーを育成します。

ビジネスプラン募集開始 7月上旬
募集締め切り 8/10(金)12時

書類審査 結果通知 8/17(金) 日途

ワークショップ 8/25(土)13:00~@東京

事業計画ブラッシュアップ研修 9月中旬~下旬@東京
グループメンタリング

未来 集合研修(任意)

中間審査会(※コンソーシアムメンバー等に対する報告会) 11/13(火) 13時~16時

【中間審査会通過者】

【中間審査会通過者のうち、上位2~3チーム】※希望者のみ
プレゼン研修

未来2次審査/ピッチコンテスト
12/10(月)・11(火) @ベルサール渋谷ファースト

個別メンタリング

未来最終審査/ピッチコンテスト
2/25(月) 最終審査会@リーガロイヤルホテル大阪

Demo Day (※コンソーシアムメンバーに対する報告会) 3月中旬

フォロー・アップ

2
0
1
8

2
0
1
9

保育園の採用コスト削減：感情分析を用いた保育園事業

事業概要

保育園事業者の採用コスト削減のために、保育士の感情を可視化し、ストレス対策を可能とするリストバンド型ウェアラブルデバイスを提供する

顧客の定義

- 保育園事業者（運営側）
- 特に保育士の離職率が高く、採用コストが高いところ

解決すべき課題

- 保育士が離職する原因の6割以上が人間関係によるストレス
- 東京都の保育士の平均勤続年数は約3年と非常に短い
- 保育園事業者は保育士の採用コストが課題になっている

提供する製品・サービス

- 下図参照

課題の解決方法

- 心拍数をリアルタイムに収集分析することで感情可視化
- 高ストレスの人に重点ケアを実施

市場規模（Market）

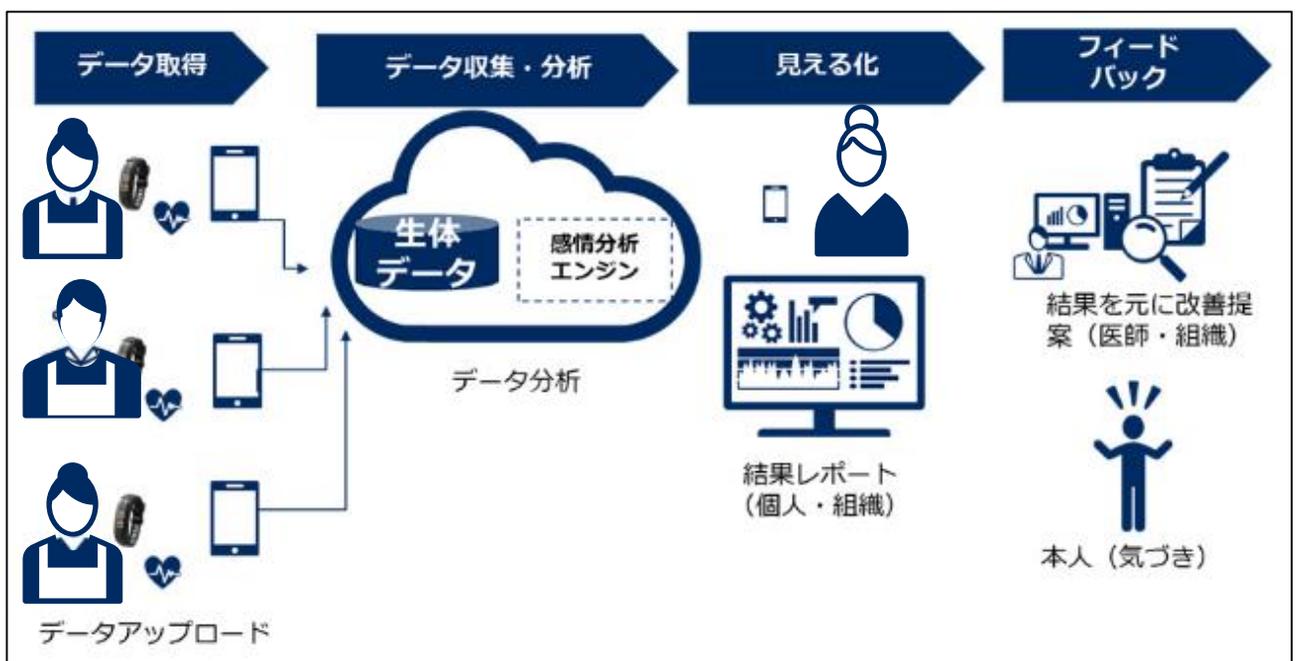
- ★調査中

競合比較（Competition）

- ★調査中

差別化ポイント・特長・参入障壁

- 心拍変動データから感情を可視化
- 感情分析エンジン



CANVOUSE

簡単操作で気軽に模様替え

を楽しめる電子壁紙

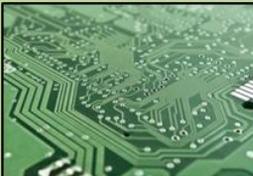


Technologies



多彩なカラーバリエーションを持った電子ペーパー技術。

フレキシブル、大面積化技術。



開発者向けに色彩制御回路と開発環境を準備。

Applications



その日の気分によって部屋の雰囲気を変えて楽しむ。

天気に合わせて壁紙を変えて部屋を快適に。



子供の教育に。

植物工場 サービスプロバイダー事業



惣菜製造の生産効率をあげたい



製品・サービス

植物栽培システム



高効率栽培 & 品質制御可能

運用支援サービス



独自の栽培レシピ & 運用手順

業務用に適した型崩れしにくい野菜を高効率に生産可能

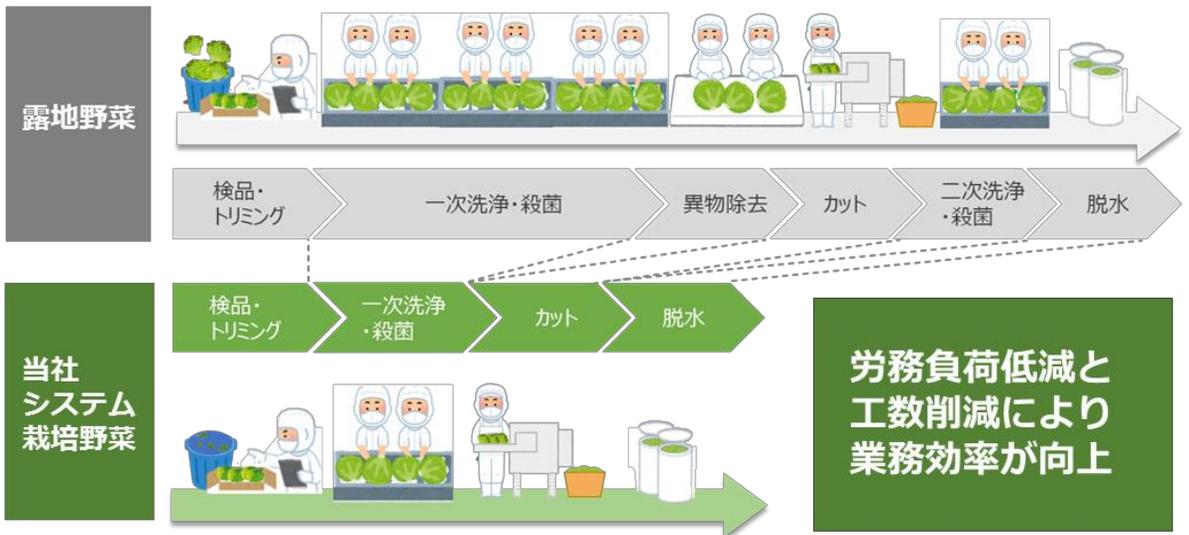


導入メリット

野菜の歩留まりアップ

洗浄工程の短縮

異物混入リスクの低減



ドキドキ 楽しい VitalBit™
Exciting Beat VitalBit™

君のドキドキを感じたい
What's exciting you?

カメラで脈拍センシング
Pulsebeat sensing with camera



ホラーゲーム
Horror Game



恋愛アプリ
Love App

心を動かそう
Doki-Doki Move

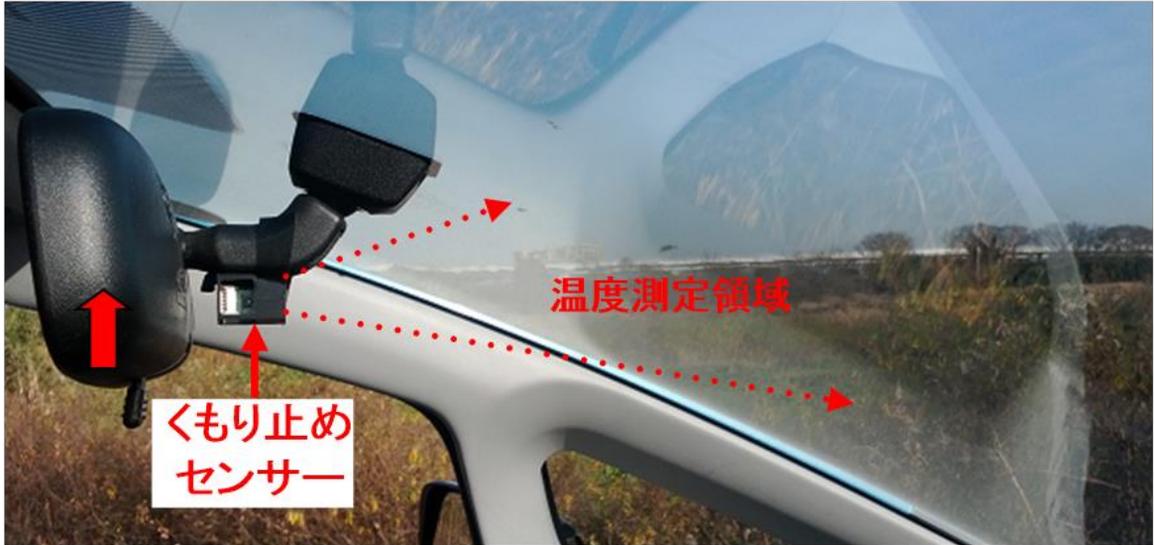
VitalBit™で脈拍（心の動き）がわかると、
Pulsebeat sensing will assist

- ✓ インタラクティブな演出で新しい一人称体験
Subjective experience by emotional interaction
- ✓ ビッグデータであなた好みのマッチング
Matching to favorites by vital big data

Contact: 小川 晋平 ogawa.sch@om.asahi-kasei.co.jp

ガラスくもり止めセンサーの事業化

旭化成 融合ソリューション研究所 佐々木裕之



温度 & 湿度センサー

+

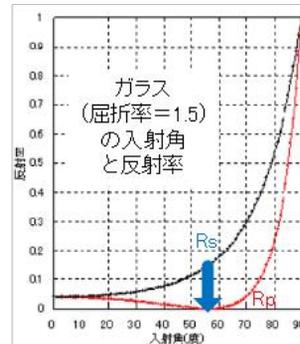
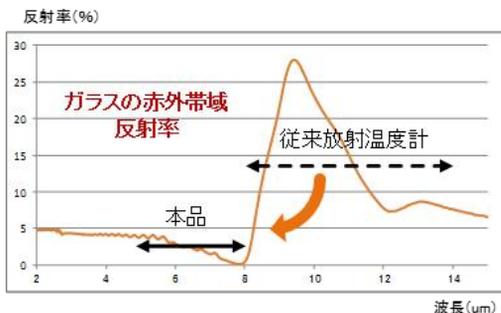
非接触ガラス温度センサー

従来の非接触温度計(放射温度計)を使ってガラスの温度を測定すると、ガラスの反射電磁波の影響を受け、真値とは異なる誤った温度を示す場合があります。

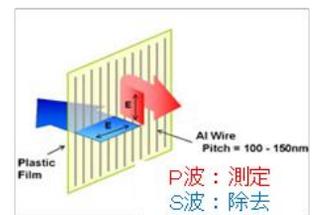
旭化成独自のガラスくもり止めセンサーは、中赤外線波長帯域を検知するセンサーと偏光フィルムの組み合わせによってこのガラス反射波を除去し(※)、いつでも正確なガラス温度を測定することができます。(特許申請中)

また、車内の露点温度(温度・湿度)を併せて測定することにより、フロントガラスの「くもり止め」と「乾燥し過ぎの防止」を両立させる制御が可能となり、電気自動車(EV)やハイブリッド車(PHEV)の燃費向上(※※)に貢献します。

(※) 非接触ガラス温度センサーの原理



偏光フィルムの分離機能



(※※) 燃費向上率平均25% (当社調べ, フルEV, JC08モード, 気温5℃)

混雑情報配信サービス 透け撮るんSKETOLN®



ライブカメラの
プライバシー問題
輪郭線で解決！

離れた場所からスマホで閲覧。
どこに何人座れるか、一目瞭然！



空席をエンドユーザに閲覧させて集客。設備稼働率アップに月々課金。

予約するまでもない施設：ファストフード、カフェ、理髪店、図書館、etc.

予約するまでもない時間帯：居酒屋のランチタイム、二次会、残業帰り、etc.

行列をエンドユーザに閲覧させてピークを緩和。コストダウンやサービス向上に月々課金。

顧客ロイヤルティが高い施設：スーパー、かかりつけ医、コインランドリー、バス
ぐるなび・食べログ・ホットペッパーなど、月々定額料金で集客サービスの土壌あり。

国内特許取得済み（第5060047号）。輪郭線関連のPCT出願を追加。

輪郭線なので文字情報も伝わる。「20%引き」と店主が掲げればそのままクーポンに。

輪郭線なので客層も伝わる。先に子ども連れがいれば次のお母さんも安心。サクラ効果。

デジタルサイネージの大型ディスプレイ、動く輪郭線で看板効果30%アップ。*1

カメラ、PC、クラウドサーバ、プロバイダなど、施設側のコストは低廉化。

カメラ、PC、クラウドサーバは1店舗ずつ増設可能。初期投資を抑制。

カメラ+CPU+インターネット=タブレットに移植して小規模店舗に展開。

配信画像に商業メッセージを埋め込んで宣伝媒体ビジネスも。

スマホアプリでGPSと連携。閑散期に競合店を飛び越えて来店するならクーポン発行。

カメラネットワークでパトロールゲーム。一般人を警備員にするセキュリティサービスも。

セキュリティサービスで蓄積される判定済みデータを学習してAIで犯罪を検知。

*1 日本科学未来館にて実証実験済み。 <http://www.miraikan.jst.go.jp/info/1803021522629.html>

未来Smart Cityをテーマに Challenge コンセプト

- IIIでは、今期から、官民・異業種連携コンソーシアムの特徴を活かし“III Project”として「街づくり」をテーマに「未来Smart City Challenge」を開始いたしました。
- IIIメンバーには、自治体に加え、街づくりに関連した各種技術/サービスを有する企業が多数在籍しており、地域課題や地域の未来を構想する新たな共創の場としての未来Smart City Challengeを通じ、スタートアップと自治体・既存企業との更なる連携を推進して参ります。
- 第4回目の「未来2019」の中では、以下の「東京/豊洲」・「福岡/箱崎」の街づくりに関連した技術/アイデア募集を行いました。



募集テーマ

- 今年の「未来Smart City Challenge」は、2020年のオリンピック、豊洲市場の開場によって、これから日本で一番大きく変貌を遂げていく「豊洲」と、九州大学跡地で東京ドーム11個分以上となる約50haもの広大なエリアで再開発が行われる「福岡・箱崎地区」（「FUKUOKA Smart EAST」）の2つのテーマで実施しております。今後は他地域にも展開していきます。

豊洲	
エリアイメージ	 出所：清水建設株式会社
テーマオーナー	清水建設株式会社
テーマ	清水建設の開発・設計・施工による「豊洲六丁目4-2街区・4-3街区」において、大規模賃貸オフィスビルと豊洲エリア最大規模のホテルを核とする総延床約116,000平方メートルの一体複合開発計画が始動。豊洲エリアの魅力向上につながる、都市の課題を複合的に解決できるアイデアを募集

福岡・箱崎	
エリアイメージ	 出所：福岡市
テーマオーナー	福岡市 福岡地域戦略推進協議会
テーマ	箱崎エリアは、福岡の中心地である天神・博多まで最速5分と非常に近く、地下鉄、JR、私鉄の3つの駅に囲まれるほか、博多港、福岡空港まで4Kmという絶好のロケーションで、この地域の超スマートシティを実現させる画期的なアイデアや、先進的な技術などの提案を募集

**ビジネスプラン発表会 ～ 総務省「IoT/BD/AI情報通信プラットフォーム」社会実装推進事業
課題II 国民生活分野における高度AIシステムの実業化に向けた研究開発 連携イベント～**

・ 講演～政策紹介～

登壇者： 総務省 国際戦略局 技術政策課 課長 坂中 靖志

・ 受託研究機関によるピッチ

「リアルタイム“病原菌”センシングプラットフォームの研究開発」

登壇者： 株式会社AFIテクノロジー 研究開発部 部長 脇坂 嘉一

AFIテクノロジーは食品検査、衛生管理分野にむけ、AFI独自技術FESIによる迅速検査装置エレスタを開発、販売しています。これまでの検査は菌を培養することにより1日～3日かけて確認していましたが、FESIは捕捉した菌を顕微鏡により即座に確認することが可能です。本事業ではこの迅速検査における顕微鏡観察により大量に取得した菌の画像をデータベースとして、細菌の検出用AIを開発し、人為差の少ない自動判定装置へ向けた製品へと開発を行っています。

「環境負荷低減を目指した革新的レーザー切断技術」

登壇者： 株式会社ワイズ・リーディング 上席研究員 古田貴彦

放射線科専門医の診断業務を補助するAIシステムを開発することを目的とし、膨大な医学情報を集合、整理し、医用画像から推測される医学情報を自動で提示する機能を研究開発します。推測の元とする入力するデータには、検査情報(検査部位、モダリティ、診療科など)のデータと、過去の画像診断報告書のキー画像などのデータを複合的に解析します。

今期は検査対象画像データをディープラーニングやBoVWを使って、関連キーワードを分類ラベルとして、画像分類を行うことと類似画像を探す研究を行います。
様々な手法の精度を比較することにより、実用的な医療画像診断システムの構築を目指します。

「革新的遠隔管理型心臓リハビリテーションシステムの研究開発」

登壇者： 株式会社リモハブ 代表取締役社長 谷口 達典

心不全患者数は、高齢化に伴い世界的に増加傾向である。心不全には、心肺機能を改善するために週3回通院しながら行う心臓リハビリが効果的であるが、頻回の通院が難しく、1割未満しか実施されていないのが現状である。本研究開発では、患者宅に当該機器を在宅に設置し、医療施設から高度AIシステム補助下に遠隔管理型心臓リハビリテーションを行うことができる遠隔管理システムの開発、提供を目指す。

研究開発法人として、原子力に関する基礎的・基盤的研究や様々な技術開発を行っております。今回、研究開発成果の中から、多様な産業分野への展開が可能な技術3件をご紹介します。なお、紹介する技術の詳細は、ブース展示会場でもご説明しますのでぜひお立ち寄りください。

- ・「技術サロン」趣旨説明
- ・優秀者によるピッチ

「環境負荷低減を目指した革新的レーザー切断技術」

登壇者： 高速炉・新型炉研究開発部門 敦賀総合研究開発センター 村松 壽晴氏

原子力施設の廃止措置事業における放射性二次廃棄物の拡散・輸送を極小化するため、クローズドスペースにおける多自由度切断、長焦点高出力レーザー光、固体粒子・パルスレーザー光などによる溶融物除去、赤外線による可視化などを組み合わせた革新的レーザー切断技術のシステム化を目指した研究開発を進めています。

本技術は、放射性二次廃棄物量と環境負荷とを同時に低減する“環境にやさしい原子力施設の解体工法”を目指すもので、炉心溶融事故を起こした福島第一原子力発電所の燃料デブリの処理だけでなく、鉛や水銀などの毒性物質を含む機器やアスベストなどの発がん性物質を含む構造物の解体にも適用することが可能です。また、ファイバーレーザー発振器などの機材をトラックの荷台に積み込み、必要とされる解体現場に出向く「モバイル型廃止措置ビジネス」の立上げも可能です。

「マイクロデバイスによる有害金属やバイオマーカーのその場検出」

登壇者： 原子力科学研究部門 物質科学研究センター 関根 由莉奈氏

皮膚に貼るだけで汗を簡易かつ非侵襲に採取して、その場でバイオマーカーを計測する、疾患予防に役立つ“ウェアラブル分析パッチ”を開発しました。微細加工技術やナノ材料合成技術に基づくアプローチにより、バイオフィールドの簡易な定量採取、および汗中のターゲット物質と呈色・蛍光反応してその場でハイスループット検出が可能なフレキシブルマイクロデバイスを実現しました。

さらに、スマートフォンを利用した分析システムを構築することで、誰もが自宅で簡易にヘルスマニタリング出来ることを可能にしています。開発した本システムは、今後様々なバイオマーカーに適用することで、用途拡大を図ります。

「テーブルトップ、前処理フリー超小型加速器質量分析装置の開発」

登壇者： 核燃料・バックエンド研究開発部門 東濃地科学センター 藤田 奈津子氏

炭素-14(^{14}C)などの極微量放射性物質を測定できる加速器質量分析装置に、イオンビーム機能性透過膜を組み込み、測定の高精度化と装置の小型化を可能とする技術を開発しました。この技術を使うことで、1m×1m規模の超小型加速器質量分析装置が、「安価」「放射線管理区域不要」「前処理フリー」で開発可能になります。

さらに、従来よりも使い勝手の良くなる本装置は、輸出規制に係るタイヤやプラスチック製品などのバイオベース度や、新薬評価に係る ^{14}C マーカーなどの測定に利用でき、幅広い分野での利用が見込まれます。このような超小型加速器質量分析装置の開発を一緒に行いませんか？

一般社団法人カピオンエデュケーションズ
「GTE2018イノベーションチャレンジプログラム」
報告会・優秀者ピッチ

15:50～16:35

- ・「GTE2018イノベーションチャレンジプログラム」趣旨説明
- ・ 優秀チームによるピッチ

・【最優秀チーム】Nothing『ALL FOR ALL WHO STRUGGLE WITH ALLERGIES』
アレルギー対応メニュー。食べ物のアレルギー問題を抱える人の為のアプリです。
レストラン等では卵や小麦などを使った料理の明記は最近では一般化したが細かく特殊な
アレルギーを引き起こす食材についての情報記載はほぼほぼ、なされていない。
そこでアレルギーを抱える人同士でコミュニティを形成しそれぞれが持つアレルギー対応飲食店の
情報をシェアするアプリです。

・【優秀チーム】Biz Girl『CanC—Can See,Can Clean』
院内微生物発見アプリ。発展途上国の病院など、高い衛生環境が要求されるのにもかかわらず、
それが実現されていない部分が問題である。そこでホコリやバクテリアを可視化するための
スマホ用アタッチメントのツールです。

- ・GTE2018参加生徒によるピッチ

未来
2019

1. 海外スタートアップによるピッチ

- ・ Triyo Soft(米国) Entrepreneurs Roundtable Accelerator(ERA) 推薦先
プロジェクトソフトマネジメントソフトウェアの開発・提供。主に、金融機関に対しPJソフトウェアを提供。NYのトップ投資銀行4つと、プライベート・エクイティ企業、保険会社等をはじめ、金融サービス以外では、法律サービスやプロフェッショナルサービス等へ提供中。
- ・ Passage AI(米国) Entrepreneurs Roundtable Accelerator(ERA) 推薦先
チャットボットの開発・提供。主な提供先としては、各種著名ウェブサイト、iOSおよびAndroidアプリ、Facebookメッセンジャー、LINE、WeChat、WhatsApp、Skype、Slack、SMS等。また、Amazon Alexa、Google Home、Microsoft Cortanaなどの音声アシスタントにも対応中。
- ・ Nitromia(イスラエル) The floor 推薦先
公開データベースとプライベートデータベースのデータを保護し、ブロックチェーンでトランザクションを完了させるノウハウを有する。(競合他社において、当社のようなアルゴリズムを使った個人情報管理は行っていない。)
- ・ ZOYI Corporation(韓国) グローバル・ブレイン株式会社 推薦先
パーソナライズされたカスタマーエクスペリエンスを開発。Eコマース企業がオンラインとオフラインのデータを連携し、分析をもとに顧客管理とマーケティングができる環境(チャットソリューション等)を構築・提供。
- ・ 12CM(韓国) グローバル・ブレイン株式会社 推薦先
echoss Platform(店舗に置いたスタンプ、認証サーバー、インフォメーションの3つで構成)を基盤にメンバーシップ、プロモーション、モバイル認証、ユーティリティなどのO2O(Online to Offline)サービスに関するソリューションを提供。

2. パネル・ディスカッション「Chance in Japan, Challenge in Japan」

セッションアジェンダ(当日変更になる可能性がございます)

- ✓ ここまで成長した軌跡を振り返る～プースター要因を探る～
- ✓ Chance in Japan ～日本参入の魅力とは～
- ✓ Challenge in Japan ～日本参入にあたっての課題は?～

【モデレーター】

- ・ 合同会社SARR 代表執行社員 松田一敬 氏

【パネリスト】

- ・ Mr. Rajiv Chatterjee (Triyo Soft社 Co-founder&CEO)
- ・ Mr. Kiyotaka Okubo (Passage AI Japan Representative)
- ・ Mr. Adam Ben-Gur (Nitromia CTO&Co-Founder)
- ・ Mr. Jay Jaeyong Choi (ZOYI Corporation General Manager in Japan)
- ・ Mr. Song Won Shin (12CM CSO)

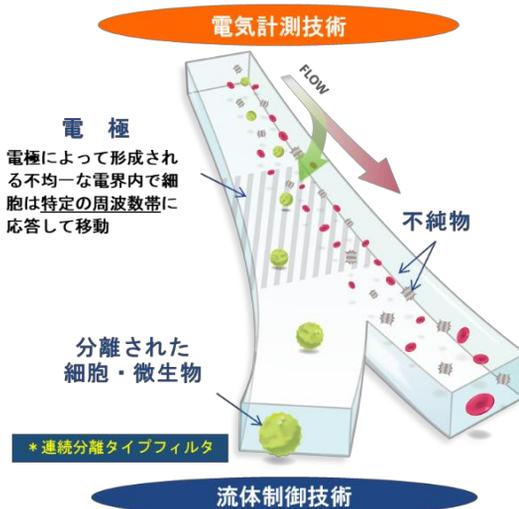
未来
2019



株式会社 A F I テクノロジー リアルタイム“病原菌”センシングプラットフォームの開発

現在、食品や医療現場での菌の検出には、「増菌」の行程が必要で、培養法が用いられています。培養法は 100 年来続いてきた古典的手法で、検査には数日から数十日を要し、また目視による検査が日常的に行われています。

AFI テクノロジーは病原菌が持つ電気的特性とマイクロ流体技術を利用し、培養せずにリアルタイムで検出する技術を開発しています。その技術を基に、食品検査市場向けに迅速検査装置「エレスト」を発売しました。



今回、技術発展著しい AI の力を使い、教師付分類による画像解析技術を開発し、サンプル画像から得られる菌のデータベース化を行い検査現場（病院、食品工場等）や検査地域における菌の発生予測技術を開発し、各装置のネットワーク構築を行いリアルタイムで菌の発生を予測するプラットフォームを開発します。

将来的には世界規模でのネットワークシステムを構築することで極めて効果的な防疫対策を講じることが可能となると考えています。

リアルタイム 病原菌センシング プラットフォーム

保健所・行政機関への迅速対応

- ・データ収集&更新
- ・新規データ配布
- ・病原菌画像データベースの作成
- ・病原菌判定のAI更新

株式会社 A F I テクノロジー

本社 〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 46-29 京都大学医薬系総合研究棟 3 階 Tel:075-762-3131

大阪事業所 〒530-0047 大阪市北区西天満 6-7-2 新日本梅新ビル 2 階 TEL:06-6360-9010

URL: <http://www.afi.co.jp/> E-mail: info@afi.co.jp

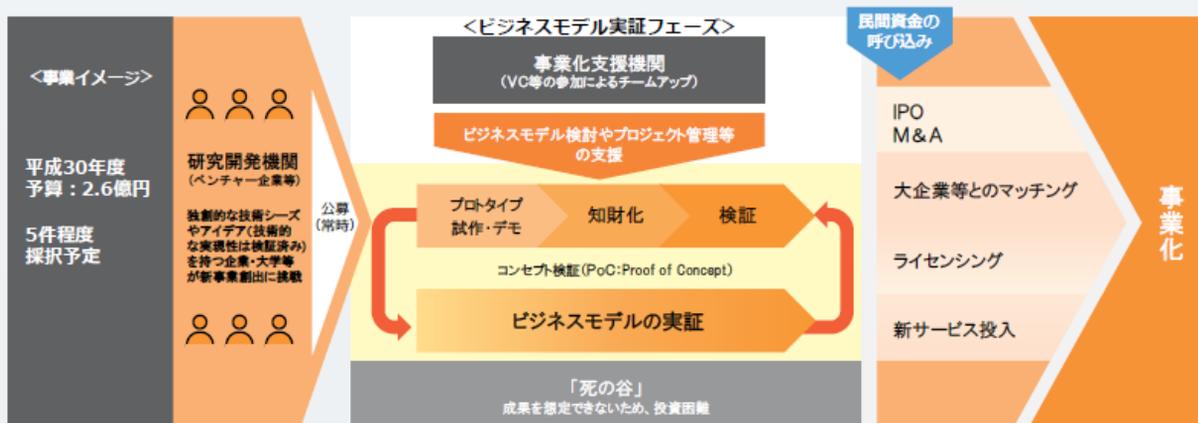
I Challenge!

ICTイノベーション創出チャレンジプログラム

ICTによるイノベーション創出への 挑戦

常時公募(～平成31年3月29日(金))
最大7,000万円の補助金※でPoCを支援
VC(ベンチャーキャピタル)等によるチームアップ

※1件あたりの補助金交付額は、1年間で5,000万円程度(補助率:ベンチャー企業2/3、大学等10/10)で運用予定。



対象プロジェクト

ICT分野の独自性や優位性のある新技術により事業化を目指すプロジェクト

採択事例1 平成26年度採択課題

Mobility IoT

「自動車のOBD-IIとスマートフォンの連携を用いたテレマティクスデータ活用技術」

- 研究開発機関:株式会社スマートドライブ
- 事業化支援機関:株式会社セールスフォース・ドットコム

【実現したい社会】専用のデバイスを車につけるだけで簡単に自分の運転や燃費の確認、車の健康診断ができる専用デバイスとスマートフォンアプリを開発し、これまで取得できなかったデータの利活用による既存産業の変革と新たなビジネスモデルの構築を目指す。

【PoCの成果】開発したOBD-IIデバイス及びスマートフォンアプリによる実車テストを通じてデータを収集・分析し、保険会社が求める高水準のドライブデータ分析結果の提供に成功。またスマートフォンアプリのSDKを第三者提供し、データ収集に活用。

【現状の成果】法人向けの車両管理システムや個人向けの定額制コネクテッドカー、高齢家族の運転見守りサービスなどのプロダクトをリリース(平成30年5月現在)



(出所) <https://smartdrive.co.jp/>

採択事例2 平成26年度採択課題

Agritech

「ICTを活用した栽培支援最適化システムの開発」

- 研究開発機関:株式会社プラントライフシステムズ
- 事業化支援機関:株式会社TNPオンザロード

【実現したい社会】一般農家から植物工場まで最適な栽培支援システムにより魅力ある農業労働環境と高付加価値な農作物を効率的に生産する次世代農業の実現。

【PoCの成果】ビニールハウス及び実験用室内プラントにて収量・品質・育成期間等を効果的に予測する生体AI及び農作物自体の状況を把握するための生体センサーやICTを活用したデータ連携等の仕組みを開発し、次世代型農作物栽培最適化支援システムのビジネスモデルを確立。

【現状の成果】独自開発した生体センサーと野菜育成プログラムにより、野菜の健康状態を常に見守り、育成を予測してコントロールする栽培支援システムを実用化。従来システムに比べて大幅なコストダウンと利用者の大幅な収益向上を実現。(平成30年5月現在)



(出所) 株式会社プラントライフシステムズ facebookページより

お問い合わせ先

- ・ 本事業の詳細は、HPをご覧ください。総務省HP (http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictR-D/ichallenge/)
- ・ ご相談・お問い合わせは以下連絡先まで。ご連絡いただいた方には公募等の御案内をします。

総務省 国際戦略局 技術政策課 調査係

☎ 03-5253-5727

✉ challenge-ict@ml.soumu.go.jp

業務支援機関: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

✉ challenge-ict@murc.jp

平成31年度 新規研究開発課題提案の公募

SCOPE

戦略的情報通信研究開発推進事業

SCOPEは、ICT（情報通信技術）分野における競争的資金です。

提案書の作成、提出方法など詳しくは

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/scope/

をご参照ください。

※予算の成立状況に応じて、事業に変更等が生じる場合があります。

提案書の受付期間

平成31年 1月 4日 金



平成31年 2月 4日 月
(午後5時締切)



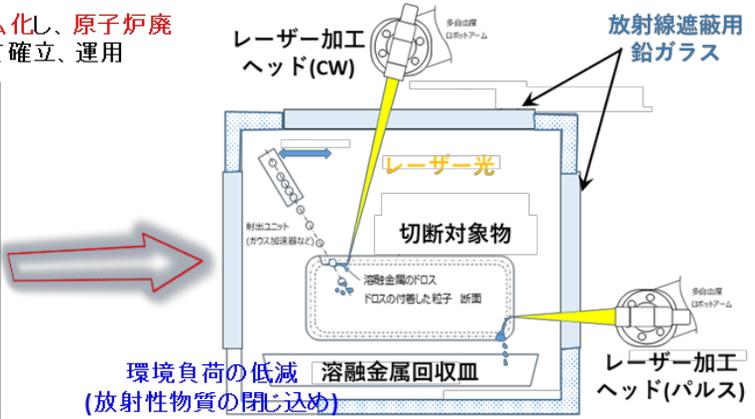
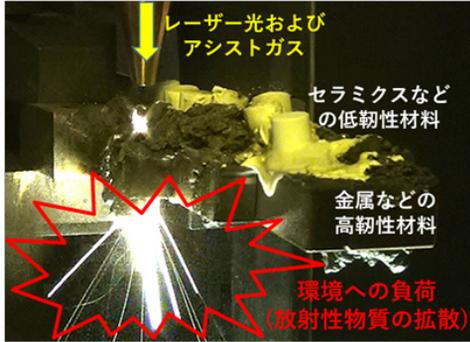
総務省

環境負荷低減を目指した革新的レーザー切断技術 ～環境にやさしい解体技術の実現に向けて～

日本原子力研究開発機構 敦賀総合研究開発センター 村松 壽晴

事業概要

物理的に明白な事実の技術群をシステム化し、原子炉廃止措置のための革新的な標準技術として確立、運用



従来のオープンスペースでの模擬燃料デブリの切断(特許第6265417号)

革新的技術によるクローズドスペースでの切断(特許申請中)

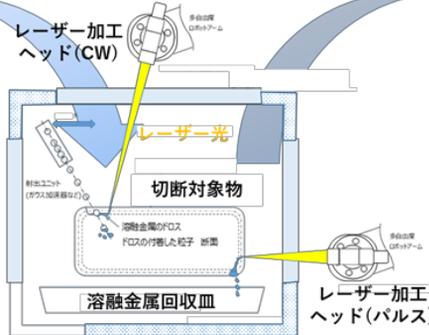
革新的標準化技術の運用イメージ

機器・構造物の切り出しと
チェンバー内への搬入

細断した機器・構造物等の
保管用缶詰缶内への収納



沸騰水型原子炉压力容器及び格納容器の鳥瞰図
(東京電力ホールディングス株式会社 H.P. より転載)



クローズドスペースでの機器・構造物の細断
従来のオープンスペースでの作業では、
汚染拡大防止のための養生作業等が必須



放射性廃棄物保管用缶詰缶

事業化に向けたスケジュール

ステップ1(～2019)

工学的実現性を評価するための要素研究

アウトカム1

廃止措置技術に対するブレークスルーを達成
「ふくいスマートデコミッションング技術実証拠点
レーザー加工高度化フィールド」の活用

ステップ2(2020～2022)

システム化性能を評価するための統合研究

アウトカム2

廃止措置研究分野の活性化を実現

ステップ3(2023～)

スケールアップ効果を評価するための統合研究

アウトカム3

廃止措置技術としての標準化を達成

市場規模(福井県の場合)

360億円×3基	: 1,080億円
440億円×5基	: 2,200億円
570億円×5基	: 2,850億円

約6,000億円

市場規模(全世界)

2040年までに約400基の半分以上が
廃止措置段階に移行(World Energy
Outlook(2014年版) 国際エネルギー
機関): 1,000億ドルを超える市場

一般産業分野での利用

- 鉛や水銀などの毒性物質を含む機器の解体
- アスベストなどの発がん性物質を含む構造物の解体など

福島第一原子力発電所の廃止措置等での利用 (中長期ロードマップ(案)(2017年9月26日))

- 廃棄物の処理・処分に関する技術的見通し(2021年頃)
- 最初の号機の燃料デブリ取り出しの開始(2021年内)
- 福島第一原子力発電所の廃止措置完了時期(2041～2051年)

タイトル：マイクロデバイスによる有害金属やバイオマーカーのその場検出
 発表者： 関根由莉奈（日本原子力研究開発機構 物質科学研究センター）

～簡易で低コストなウェアラブルスウェットパッチの開発～

解決したい課題とソリューション

ポイントオブケアを実現するウェアラブルデバイスが重要視されているが、利便性・コスト面の課題により普及が進んでいない。

ソリューション

ウェアラブルマイクロ流路パッチを用いたマイクロ分析システム

- 優れたフレキシビリティ
- 高い生体適合性
- デザインの柔軟性
- 正確な定量
- 高感度なセンシング
- “汗”等を用いた非侵襲性測定



研究例：スウェットパッチの開発



“汗”
 イオン、タンパク質、ホルモン、重金属などが含まれ、それらは血中濃度と相関がある。

汗を用いた無痛スクリーニング法の確立が期待されている。

スウェットセンシングの課題

- 汗の定量採取
- バイオマーカーの高感度検出
- 簡便性、低コスト化

技術の概要

～ウェアラブルスウェットパッチ～



Y. Sekine et al. *Lab on a Chip*, 2018に掲載



ストレッチャブルマイクロ流路、高感度蛍光検出剤、スマートフォン蛍光イメージングを組み合わせたシステムを開発。

体のどこにでも貼るだけで、その場でバイオマーカーの検出を実現。

“高いフレキシビリティ”



“1パッチ=～100円”

“ディスプレイザブルパッチ”

“簡便な操作”



期待される効果と今後

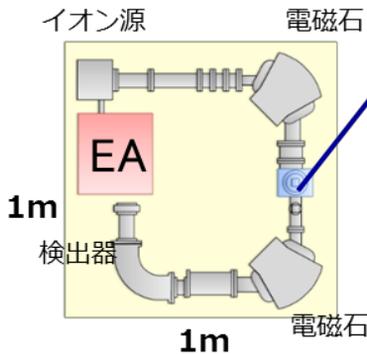
- ・パッチ配布による持続的ヘルスマニタリング事業の確立
- ・スポーツ×スウェットパッチの活用による、アスリートの体調管理やドーピング簡易検査
- ・新規バイオマーカーの探索
- ・環境分析システムへの活用

テーブルトップ型・前処理フリー 加速器質量分析装置(AMS)の開発

超小型・安価・管理区域不要・前処理フリーな炭素(^{14}C)専用AMSを世界に

日本原子力研究開発機構 核燃料・バックエンド研究開発部門
東濃地科学センター 年代測定技術開発グループ

藤田 奈津子



特許：イオンビーム機能性透過膜を利用

- ・超小型 ⇒ 1m×1m級
- ・安価 ⇒ 数千万円
- ・管理区域不要 ⇒ 加速電圧 約50kV
- ・前処理フリー ⇒ 試料導入装置（市販の全自動元素分析装置：EA）を接続するだけ

解決したい課題

今までAMSは大型・高価・管理区域必要など制限が多く、日本国内での生産なし
⇒当イオンビーム機能性透過膜を基軸として、パートナーと装置構成部を開発
“超小型・安価・管理区域不要・前処理フリー ^{14}C 専用AMS製品化実現！”

ターゲット市場 (^{14}C 分析市場の例)

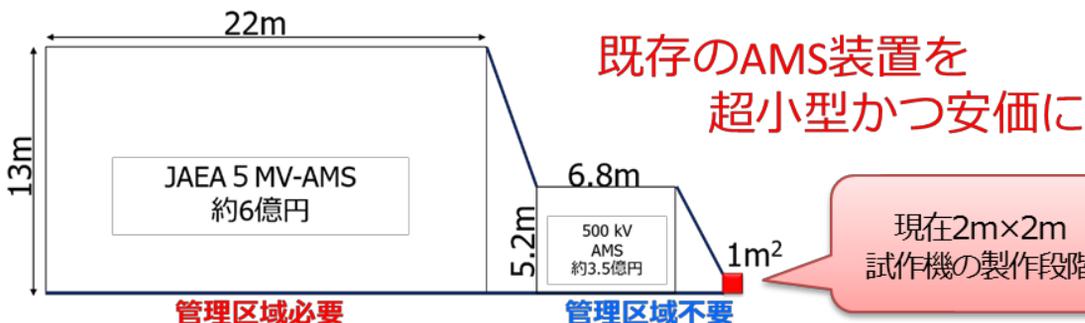
- ✓ 輸出規制に関わる材料のバイオベース度測定
- ✓ ^{14}C で標識された新薬評価
- ✓ 遺跡や地質調査現場などの年代測定や同位体比分析

上記市場ではAMSによる ^{14}C 分析を外注

⇒誘導結合プラズマ質量分析装置(ICP-MS)のような当装置導入で自社測定可能！

成長性

- ✓地質試料の年代測定等に貢献可能な ^{14}C 以外の元素も測定できる装置の開発
(元素例： ^{10}Be 、 ^{26}Al 、 ^{36}Cl 、 ^{41}Ca 、 ^{129}I など)
- ✓試料導入装置は、EA以外も接続可能



開発・製品化のパートナー募集！

GTE 2018 (Global Technology Entrepreneur Business Plan Contest 2018) イノベーションチャレンジサマーキャンプ + ビジネスプランコンテスト



GTE

Global Technology Entrepreneur

スポンサー：
株式会社カピオン
一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター
KPMG/あずさ監査法人
アクセラレータープログラム「未来」

GTE - 次世代リーダーのキーワード。グローバル、テクノロジー、アントレプレナーを実感して楽しく学べるプログラムです。このプログラムは、実際にシリコンバレーの高校生たちが受けている授業内容と同様のレベルで、4泊5日で大きなビジョンを持って発想するアイデア出しから、チームで議論しながら力を合わせて、リーンスタートアップという手法と、ビジネスプランの立て方、プレゼンテーション発表に加えて、ビジネスと会計の基本をしっかりとっておさえながら、ビジネスマネジメントを学びます。

日程 平成30年7月30日～8月3日(5日間) 毎年8月第1週

実施場所 和歌山県和歌山市内

主催：一般社団法人カピオンエデュケーションズ

参加生徒(参加校)

Whitley Bay High School(1名)イギリス

UWC ISAK JAPAN(2名・内1名フランス国籍の留学生)長野県

近畿大学附属高等学校(1名)大阪府

UWC Mahindra college(1名)インド

立命館宇治高等学校(1名)京都府

Doulwich College Suzhou(1名)中国

広尾学園(5名)東京都

加藤学園暁秀高等学校(2名)静岡県

ジョンバーズビー・コミュニティースクール(1名)

カナダ(日本人で留学中)

広島県立福山誠之館高等学校(1名)広島県 馬島・

東京都立国際高校(1名)東京都

ぐんま国際アカデミー高等部(1名)群馬県

慶應義塾女子高等学校(1名)東京都

渋谷教育学園渋谷高校(1名)東京都

近畿大学附属和歌山高等学校(1名)和歌山県

立教女学院高等学校(1名)東京都

Olathe East High School(1名)アメリカ

工学院大学高等学校(1名)東京都

栃木県立石橋高等学校(1名)栃木県

<学年> 高校1年生 8名

高校2年生 10名

高校3年生 7名

<地域> 東京都 10名

静岡県 2名

長野県 2名

(内1名フランス国籍の留学生)

京都府・大阪府・和歌山県・群

栃木県・広島県から各1名

イギリス・アメリカから各1名

カナダ・中国・インドのインターナ

	kapionedu6408322
	@gte_kapion
	GTE_KAPION
	www.kapion-edu.org
	soga.noto@kapion-edu.org

最優秀賞：チーム「Nothing」(商品名「All」)

優秀賞：チーム「Biz Girl」(商品名「CanC」)

・ジャストグラス賞：個人「Tiyi Ayeva さん」

・アウトスタンディング賞：個人「早川そよか さん」

GTE 2018 (Global Technology Entrepreneur Business Plan Contest 2018) イノベーションチャレンジサマーキャンプ + ビジネスプランコンテスト

商品名	チーム名	メンバー	事業内容
Plod On	Kids with Da Biz	Osamu, Raily, Yuki, Reo	登山者アプリ。山での遭難事故は減少しない事が問題とする。現在の解決策はヘリコプターからの捜索となるが1時間50万から80万円費用がかかる。そこで情報が少ない個人の登山者を集団化させコミュニティ内で経験や知識リアルタイムの山情報を共有できるアプリを提案する。
Too Hold	Wakayama Mama	Airi, Noa, Riki, Keigo	荷物運びアプリ。行く先々に重い荷物を持ち運びするのは困難である。そこでGPSを使用し利用者が届けて欲しい場所に(道路・いかなる場所でも)配達をリクエストすることができるアプリです。
All	Nothing	Iku, Jion, Ayana, Soyoka	アレルギー対応メニュー。食べ物のアレルギー問題を抱える人の為のアプリです。レストラン等では卵や小麦などを使った料理の明記は最近では一般化したが細かく特殊なアレルギーを引き起こす食材についての情報記載はほぼほぼ、なされていない。そこでアレルギーを抱える人同士でコミュニティを形成しそれぞれが持つアレルギー対応飲食店の情報をシェアするアプリです。
Suit Magic	Buzz the Biz	Chizuru, Hayon, Honoka, Taimu, Shun	コーディネートファッションアプリ。自分の持っている服がどのような組み合わせがオシャレか、センスがない人にとって着こなしは大きな問題である。そこで、組み合わせの提案と、今後どのようなはやりの服を取り入れながらも組み合わせが良いかわかるアプリです。
CanC	Biz girl	Koharu, Miya, Yui, Sakura	院内微生物発見アプリ。発展途上国の病院など、高い衛生環境が要求されるのにもかかわらず、それが実現されていない部分が問題である。そこでホコリやバクテリアを可視化するためのスマホ用アタッチメントのツールです。
UNDO	Boss Hub	Sara, Tiyi, Takuma, Yuuki	誰もが利用できるスポーツ用品アプリ。スポーツをやりたくてもその設備や備品を持っていない(値段や場所の確保)ことが問題とし、スポーツ用品レンタルアプリと宅配サービスです。



最優秀賞

GTE 2018 (Global Technology Entrepreneur Business Plan Contest 2018) イノベーションチャレンジサマーキャンプ + ビジネスプランコンテスト



授業風景

オリエンテーション



テキストとパワポ投影型の授業



PCを使ってプレゼン資料作りに励む生徒の風景



ジャストン先生の補助講師のきめ細かな指導もあり、短い期間で多くのことを学ぶGTEが実現。

GTE2019 イノベーションチャレンジ+ビジネスプランコンテスト

2019年7月28日～8月2日開催します！ご応募はこちら www.kapion-edu.org



FOR ALL WHO STRUGGLE WITH
ALLERGIES



“With **ALL**, my child and I
can be happy!”



Mary

CAN-C



Can See,
Can Clean

What is CAN-C?



TRIYO

Making Complex Collaboration *Simple*



DOCUMENT COLLABORATION

Allows collaboration around documents, presentations spreadsheets irrespective of the productivity tools used (MS Office, G Suite, Evernote)

Provides task management capabilities to assign tasks to team members based on different privileges and

TASK MANAGEMENT



FLEXIBLE WORKFLOW

Integrates with existing workflows by allowing users to assign responsibilities on-the-fly, mimicking how this is currently done on email

Provides an audit trail of all approvals, changes and assignments to ensure full compliance and meeting the regulatory needs of the enterprise

AUDIT TRAILS



PERSONALIZED DASHBOARD

Managers can track progress, assignments, comments and updates on a personalized, hierarchical dashboard

Secure access to sections, tasks, and assignments based on the security hierarchy of the enterprise

SECURITY



For more information contact:

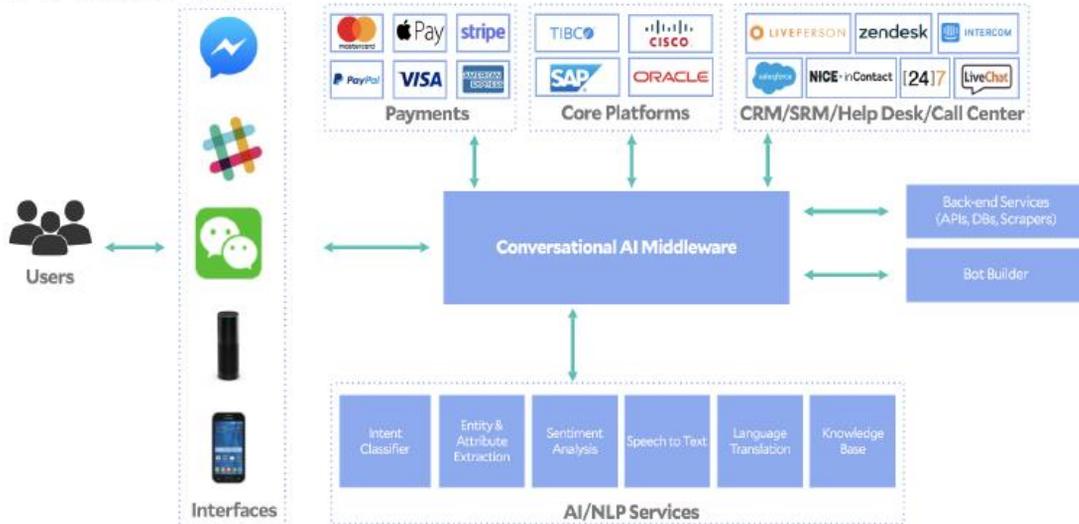
Rajiv Chatterjee, Co-founder & CEO - rajiv.chatterjee@triyosoft.com | +1 708 473 7085

Puneet Malhotra, Co-founder - puneet.malhotra@triyosoft.com | +1 647 836 7250

Passage AI

Passage AI は、企業ユーザ向けの最も正確なコミュニケーション AI です。その NLU/NLP AI がもたらすパワフルなコミュニケーション・プラットフォームは、100 を超える言語に対応し、コーディングを必要としません。かつ最短、2 週間で、20 を超える音声およびテキストプラットフォームへとサポートを拡大できます。これにより、広く多くのカスタマーへ対して、自動かつ機知に富んだ経験をビジネスへともたらします。

どのように動作するのか？



主な特長は？

自然言語理解/処理

- 対象言語に依存しない NLPモデルを使用
- ベクトル(空間モデルによる)スコアリング
- 文章レベルの分散表現
- 感情や苦情の分類器
- 知識ベースの検索

深層学習

- 7層のニューラルネット
- LSTM(Long short-term memory)
- スロット属性(を使った情報割当)
- 固有表現認識器
- 位置検知
- 文脈と記憶(モデルの利用)

音声とテキスト

- 音声とテキスト間の相互変換
- 150種以上の言語サポート
- (自動)翻訳
- スペルチェック
- Alexa, Google Homeを含む音声インタフェースをサポート

他システムとの連携

- 20以上のプラットフォームとチャンネルをサポート
- ERP、CRM、ヘルプデスク、コンタクトセンター、ライブチャットシステムとの連携

ポット作成ツール

- ドラッグ&ドロップのユーザインタフェース
- カスタマイズ可能なチャットインタフェース
- 2行のJavaScriptコードでWebサイトに導入可
- タグマネージャをサポート

その他

- 特定市場向けベタバイトオーダーの学習済データ
- クレーンスペースのアーキテクチャ。複数のデプロイ方法に対応
- PCI DSSとGDPRに対応済

Passive AI-チャットボットおよびインテリジェントな自動化の詳細につきましては、sales@passage.ai へメールを頂くか www.passage.ai をご覧ください

Introducing the world's first quantum-safe security and interoperability solution for the new digital age...

Quantum computing technology is on the verge of becoming a global standard. This poses a significant threat, with no discernible solution, to any value transaction in the new digital age.

Until today.



Nitromia is a world-first privacy solution that bridges and enables quantum-safe transactions on virtually any platform.

The Nitromia Solution is the Missing Link:

While recent efforts have reverted back to the old one-time pad concept to encrypt messages, Nitromia's solution is uniquely based on a once-off compiler and once-off program that provides unparalleled protection of your digital assets.

How it Works:

The Nitromia system generates a key for a very short period, a few milliseconds at most, that is discarded immediately. When using our solution, both the user and the system are anonymous so it is impossible for hackers to know the users or login locations.

If hackers are able to access the key within this fractional period, the "intruders" are confronted by quantum safe algorithms and protocols such as "Secret Sharing", "Zero Knowledge Proof" and NQOS (Nano Quantum One Step) fail-safes which protect the transaction completely. Also, no key transfer takes place whatsoever, which makes the whole process "invisible", while still taking place on a public blockchain.

In Essence:

The Nitromia Dynamic Privacy suite allows transactions and agreements to be recorded and managed quickly and accurately, in a secure, reliable, private and legally compliant manner directly on the public blockchain. The algorithm essentially 'camouflages' data in public and private databases and allows users to complete transactions on blockchain that are fundamentally invisible to threats.

Product Line:

Nitromia provides wide range of cyber-security and privacy products, including blockchain-based authentication service, enterprise encrypted messaging system, encrypted permissioned storage, and more. Additional information is found on our website: www.nitromia.com

Are you fit for the quantum future?

The Nitromia solution can protect ANY value transaction on legacy or quantum-based systems. This means, complete peace of mind and speedy deployment of secure, hacker-proof encryption technology without the need to replace underlying infrastructure should it be outdated.

Additional Information:

Adam Ben-Gur

株式会社 ZOYI Corporation - O2O Tech Startup



WALK INSIGHTS

Walk Insights: 無線信号技術による顧客行動分析を提供するサービスです。取得したデータはO2Oのマーケティングにも活用できます。現在、全世界で小売業界を中心に2,500ヶ所以上で導入されています。

<https://walkinsights.com>



チャネル(channel.io): ウェブサイトに訪問した顧客やアプリユーザーとチャットでコミュニケーションするためのCRMサービスです。こちらのデータはモバイル経由でWalk Insightsと連携できます。日本・韓国を中心に9,000サイト以上で導入されています。

ZOZOS Theme

Sign up
Login

Home
Category
Search

Customers
Live Chat
Help

2017 Featured Items

Featured Items

LOOKBOOK 2017

Short Sleeve Clifton Dress \$120

Garlands of the Moon \$178

Live Chat

質問ですが、このワンピースの長さはどのくらいですか？

4:27PM

鈴木様ご覧いただきまして、ありがとうございます。今、ご覧くださっているドレスは165cmの人が着用した時、足の真ん中まだ下がります。注文致しましょうか？

4:28 PM

では、よろしくお願ひします。👍

入力してください



<https://channel.io>



Company Overview

12CMはスマートフォンに押すスタンプ(Product Name : echoss stamp)で認証を処理できるソリューションを保有しております。

echoss stamp は静電気順次タッチ方式で基盤や電源装置が必要なく、アプリだけでなく、ウェブページでも使えます。

クラウドサーバーに弊社の認証サーバーを運営し、提携社にSDKを提供するB2B2C方式で事業を展開していて店舗向けにスタンプカード、ラリー、モバイルクーポン/チケットの消込のほかモバイル決済にも活用できます。

Our Tech Overview

Echoss Stamp Business

Echoss stamp H/W

- ▶ 静電気を通す5つの点を組み合わせると約340万通りのユニークなパターンを生成できます。一つのスタンプは固有のパターンで店舗のユニークIDになります。

Echoss Authentication server

- ▶ 各リリース別のAWSにある認証サーバーは各パートナー社のサービスからくる承認要請を処理するものです。グローバルで7か所の認証サーバーを設けていて1日で約490万件ほどの承認DBを蓄積しております。

SDK/service Platform

- ▶ 12CMは提携社にSDKを提供したり、サービスができるプラットフォームを提供して提携社が各リージョンでサービスを開発して事業展開することをサポートします。
- ▶ Java Scriptで構成されたSDKはアプリだけでなく、ウェブページでも使えます。サービスプラットフォームはマーケティング、イベントプロモーション、モバイルクーポン、チケット、モバイル決済などのサービスをサポートします。

Echoss Stamp 事業拡大

FINTECH 事業

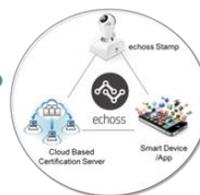
- ▶ Stampサービスやスタンプ認証データをベースとした店舗ローンやモバイル決済などのFINTECHにも事業を拡大しております。

広告事業

- ▶ スタンプ承認サーバーに蓄積したさまざまなオン・オフラインのBig dataを基にこれらを活用したユーザーの好みやオフラインの行動パターンを活用したO2O連携の広告事業に乗り出しております。

Industry Drivers

- ▶ 2013年設立、5年目にして22か国、53のパートナー社と共に事業展開、59万のスタンプHW普及、1日490万件以上の承認データ
- ▶ 韓国本社以外に5か国に子会社やJV設立（日本、中国、台湾、シンガポール、スペインなど）
- ▶ Globalマーケットのメジャー事業者との提携
- ▶ 韓国のVCやキャリアから約300億ウォンの投資誘致
- ▶ 2017年から東南アジア、アメリカ、ヨーロッパにも事業拡大、1日承認要請490万件以上



- 12CM has trading information from over 590,000 stores
- Process 4 million non-identical transactions per day
- Having a network of many overseas payment providers

Merchant/Micro Loan,
Cloud Funding

Blockchain Based
Transaction Business

Global Cross Border
Payment Business

Big Data Based
Advertisement Business

